第37回技術研究発表会 梗概 < I 論文>

C.都市の再考・まちづくり

【HP 掲載No.E01 (C06)】

発表No.	E01
タイトル	まちづくり KPI を活用した開成町ブランディングのアップデート
所属·名前	小田急電鉄株式会社 八下田 淳一
	小田急電鉄株式会社 渡邊 修
	小田急電鉄株式会社 石黒 努
	神奈川県開成町 大石 卓哉
	神奈川県開成町 瀬戸 弘夢
	神奈川県開成町 渡辺 寛子
キーワード	① まちづくり KPI ② 地域愛着 ③ 日々のくらし方

生産年齢人口の減少、更には、コロナ禍を経た行動様式の変化に伴い、拠点開発に見られるハード起点のまちづくりも、大きな転換期を迎えている。小田急総合研究所では、沿線生活者インサイトから、地域愛着を高めるためのまちづくり KPI を導出し、これを活用し、情緒面からのアプローチにより、持続的なまちづくりを進めている。

一方、開成町においては、町制施行以来、企業誘致や「人と自然が調和した田舎モダンのまち」を掲げたブランディング戦略により、一貫した人口増加が見られたが、近年は人口減少・少子高齢化の兆しが見られ始めた。このような中、町民主体のまちづくりを掲げ、ブランディング戦略のアップデート、これに基づく持続的なまちづくりに取り組んでいる。

今般、町民主体という観点から、地域愛着に着目し、まちづくり KPI を活用した開成 町ブランディング戦略のアップデート、これに基づくまちづくりの方向性について述べ る。